

報道関係者各位

8/24（水）茨城県小美玉市と
「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年8月24日（水）に茨城県小美玉市（市長：島田 幸三）と「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲(左より)ウォータースタンド株式会社支社長 長井 康之、小美玉市長 島田 幸三様

■小美玉市長 島田 幸三様 コメント

小美玉市では、新型コロナウイルス感染症対策および熱中症対策として、子どもたちの学習環境を整えたいという思いから、この度の協定に基づき、小美玉市立小・中・義務教育学校全校へウォータースタンドを設置することとなりました。

これにより、子どもたちに対する環境教育の充実、また、子どもたちを通しての各家庭へのマイボトルの普及促進によるプラスチックボトルの削減など、SDGsの実現を目指した取り組みの推進と併せて、環境をテーマにした出前授業やワークショップなどの開催を進めてまいりたいと考えております。

■協定の概要

小美玉市は、2021(令和3)年度から2030(令和12)年度までの10年間の計画期間とする「小美玉市環境基本計画」を策定し、豊かな自然を後世に継承するとともに快適で住みよい環境づくりを進めるため「豊かな水・緑・きれいな空～未来へつなぐ環境づくりを進めるまち～」を環境将来像に掲げています。

同基本計画では、ごみの削減やリサイクルの徹底、温暖化対策などへの取り組みが盛り込まれているほか、環境教育・環境学習の展開による意識醸成が計画されています。

本協定は、市の教育施設に給水環境を整備することに関し、小美玉市と当社が相互に協力し、地球温暖化の環境問題やプラスチックごみの削減等を学ぶ機会を創出するとともに、児童生徒の健康維持・増進に寄与することを目的としています。当協定締結の下、市内の公立学校にマイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを設置し、マイボトルなどのリユース可能な容器の活用を通じて地球環境の維持と改善を図って参ります。

■小美玉市の環境政策

小美玉市は、2020(令和2)年7月に関東甲地域の40団体(73市町村)と民間事業者2社で構成(2020年4月時点)される「廃棄物と環境を考える協議会」において「ゼロカーボンシティ」を宣言され、気候変動などの全世界的な課題に対し地域と一体となったライフスタイル転換に向けた活動を推進されています。地球温暖化に伴う気温上昇による熱中症の患者数増加を回避する観点でリユース可能なマイボトルを利用することは、SDGsが志向する循環型都市の形成にも寄与します。

当社は、同市との協定締結の下、マイボトルに給水できるウォータースタンドを設置し、持続可能な社会の実現に向け、意識浸透と行動変容との両面で協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し未来の世代を含めて地域と一体で社会課題解決に寄与して参ります。

■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組み

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、小美玉市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組みの事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)	2022年 7月	鉾田市 (茨城県)
2019年 9月	蕨山町 (神奈川県)	2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	川崎市 (福岡県)	2022年 7月	佐倉市 (千葉県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 3月	多摩市 (東京都)		
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)		
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)		
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 4月	明和町 (三重県)		
2021年 1月	蕨田市 (群馬県)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	上野村 (群馬県)		
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	町田市 (東京都)		
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)		
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)		
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2021年12月	蓮田市 (福岡県)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)		
2021年 4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)	2022年 6月	田川市 (福岡県)		
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年 6月	日野市 (東京都)		
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)	2022年 6月	横濱市 (神奈川県)		

* 2022年4月完了

令和4年 7月31日時点

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 63 拠点 2022 年 7 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機
 レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野 (おの)
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>